東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリーテーマ
世界へのプレゼントになろう

Vol.49　第2373回例会　2015.9.24

今年度会長テーマ　ロータリーでハッピーライフ！

■司会：
山本例会運営委員長

■点鐘：戸澤会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
石山会員

■会長報告　戸澤会長

3回目の夜間例会。次回(11/26)は食事も可能なところでの開催を計画中。

敬老の日がありました、100歳以上の人は5万4397名(住民基本台帳)。総務省、日経新聞で異なる。東京都、大阪府、神奈川県の順。

しかし、人口10万人当たりでは、島根県78名、高知県77名、山口県67名の順。最も少ないのは、埼玉県23名、次に愛知県25名、千葉県28名の順。農業新聞によれば、高知県で多い理由は、「いきいき100歳体操」「カミカミ100歳体操」「シャキシャキ100歳体操(歌を唄いながら足踏みやしりとりなどを同時に行う)」をＪＡが主体で行っているから。

■幹事報告　飯田幹事

■ガバナー事務所：
ロータリー財団地域セミナー（Zone1,2,3）開催のお知らせについて
2015年12月1日(金)
10:00～
於　ホテルグランパシ　フィック　LE DAIBA

■東京ワセダロータリークラブ(中央分区)：
2015～16年度国際ロータリー第2580地区
中央分区インターシティ・ミーティング開催の案内の受理
2015年11月17日(火)　15:00～
於　リーガロイヤルホテル東京

■国際ロータリー日本事務局：
10月のロータリーレート　1ドル＝120円

■東京福生ロータリークラブ：
【訃報】の受理
梶　卓朗会員(2013～14年度幹事)のご母堂様ご逝去
通　夜：9月25日(金)　19:00～
告別式：9月26日(土)　9:00～
共に瑞穂斎場にて

■回覧：
2014～15年度ロータリー財団補助金監査報告書

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／北久保　隆一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500　FAX 042-395-1166

■出席報告　岩原会員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
29	27	0	1	96.43

■ニコニコＢＯＸ　西川会員

◆戸澤会長、飯田幹事：本日３回目の夜間例会です。食事が無くて申し訳ありません。このあと『和楽』で食事会を行いますので、沢山のご参加よろしくお願い致します。
◆野澤会員：過日、敬老の日の大会に参加。68歳以上の部で優勝させて頂きました。グロス88、ハンディ18、ネット70の２アンダーでした。優勝の公約を果たしました。ハンディ15に。Ａクラス行きが見えてきました。頑張ります。
◆大仁田会員：野澤秀夫様ゴルフコンペ優勝おめでとうございます。ハンディ18は貰い過ぎかも？とにかく優勝は中々できないものです。更なる精進を祈っています。

本日のニコニコ合計：　12,000円
累　　計　：　350,000円

■表彰

■野澤会員：

『このたびは新会員をご推薦いただき心より感謝申し上げます。新会員が増えることは、ロータリーの地区や世界で行う活動の力がそれだけ大きくなることを意味します。さらに１名の新会員をご推薦頂いた場合には、認証レベルが『ブロンズ』となります。ロータリーだからこそ得られる喜びと充実感を多くの方々と分かち合っていただけること願っております』。
ＲＩ会長（会員表彰担当チーム一同）

■委員長報告

■相羽米山奨学会委員長：

今月から１万円ずつ寄付して頂くと来年６月にはちょうど10万円になります。
是非皆様の積立寄付をよろしくお願いします。

■石山社会奉仕委員長：

・本日最後の小委員会を開き、地区補助金の継続事業プロジェクトの申請書が完成しました。明日郵送します。當麻ロータリー財団委員会委員にもよろしくお願いします。
・11月14日（土）と15日（日）は『東村山市民産業祭り』です。多くの会員のご協力をお願いします。
・10月22日（木）の多摩分区ＩＭには、ホストクラブでもあり多くの会員のご参加をお願いします。
・次回例会は社会奉仕委員会担当。私がパワーポイントを使用して卓話をさせて頂きます。

■卓話『ロータリーの友月間に因んで』

■卓話者紹介：
村田プログラム委員長

■卓話者：赤木会員

これまでの４月の雑誌月間が、今年度からロータリーの友月間(9 月)に変わった。今年は、3 月に中丸委員長と野村副委員長が卓話をされ詳しくご説明されている。その時の資料を配布させて貰ったのでご覧ください。

ロータリーの友の購読は、1977 年の定款の改定により会員の義務に。私も今年7月からは、ロータリーの友を全て読んでいます。仕事の移動最中などで。

7 月号に橋本長平氏の『ロータリーの友の歴史的変遷』が掲載。『ロータリーの友』のＩＴ化は大きな変化をもたらす。『２地区の分割されるのを機に』『40 年間価格据え置き』『電子版の普及期待される』そ詳細が掲載されている。

9 月号に『ロータリーの友の創刊の頃』と題して、『創刊 25 周年記念座談会(1976 年 11 月 15 日東京・帝国ホテルで開催)』が掲載されている。発刊の経緯を始め、名前の由来、過去・現在・・・そして未来。

横組みはＲＩ指定記事、特別月間の特集などロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの架け橋となる投稿記事が中心に掲載されている。

投稿については、委員長にお尋ねください。

■卓話者：
野村会員研修副委員長

皆さんのお手元に配布した資料に基づいてお話させて頂きます。

●2015－16 年度、ＲＩの特別月間が変更に。４月の「雑誌月間」がなくなり、9 月は「ロータリーの友月間」に。
●戦後１地区だった日本のロータリーが２地区に分割されたのが 1952 年７月。２地区が情報を共有できるようにと４月に雑誌の創刊が決定。
●1953 年１月の「ロータリーの友」が創刊された。
●ＲＩ本部で編集・発行している機関紙が「The Rotarian」。
●「ロータリーの友」はロータリーの地域の雑誌と呼ばれている。全世界に 31 誌ある。「The Rotarian」と地域雑誌を合わせて「Rotary World Magazin Press」と呼びます。
●ロータリアンは、ＲＩから指定されている地域雑誌を購読する義務があります。
●地域雑誌には守らなければならない規則がある。7 月号にはＲＩ会長の写真を掲載すること。「The Rotarian」の記事の中から、指定された記事を掲載すること。記事のタイトル辺りに『ＲＩ指定記事』のロゴを入れている。目次には「ＲＩ」だけ入れています。
●「The Rotarian」8 月号の記事の中から、毎年ロータリーに関する基本的な情報を転載しています。
●2015 年 8 月号から毎年「The Rotarian」に掲載されている「World Roundup」を掲載します。
●横組みはＲＩ指定記事、特別月間の特集などロータリー地域雑誌としての公式的な記事が中心。縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの架け橋となる投稿記事が中心に掲載されている。
●コラム欄は、１～２年ごとにテーマを変えて掲載され、現在は「Rotary いま・・・」。
●東日本大震災の活動を掲載。
●2013 年４月に開催されたＲＩの規定審議会で、アメリカとカナダ以外のロータリアンも印刷版と電子版の選択ができるようになった。「ロータリーの友」は 2014 年１月号から電子版の配信を開始。
ＩＤとパスワードは各クラブの幹事・事務局にお尋ねください。
●「ロータリーの友」への投稿時、「良い写真」が大きなポイントになる。
●投稿欄には、投稿規定が掲載されているので確認を。
●「ロータリーの友」では「ロータリージャパン」という名前でＨＰを開設。
日本国内全クラブの例会一覧が掲載されているので、メークアップの際、事前に調べていくとそのクラブの方々と楽しく話ができる。
●クラブや地区で広報への関心が高まっている。
2008 年８月広報誌「ROTARY 世界と日本」を創刊。
2009 年以降は毎年８月にアップデートしている。
地区での人々に配ってロータリーのことを知ってもらうツールとして活用を。
●2009 年８月「会員勧誘用」として「ROTARY あなたも新しい風に」を創刊。例会や親睦などについて紹介した項目もあります。
●「ロータリーの友」を読み、「ロータリーの友」を活用してください。

■閉会点鐘：戸澤会長

★例会後食事会『和楽』　17名参加